

「市民防災の日」を契機とした防災意識啓発および防災アプリ普及促進広報業務委託に係る質問・回答表

令和6年11月26日 市長室広報戦略室広報戦略課

No.	質問事項	質問内容	回答
1	委託の目的	福岡市防災アプリの普及において課題となっているターゲット（年代等）がありましたら教えてください。	基本機能はアカウント登録不要で利用可能なため、利用者の年代等について把握しておりませんが、災害時において、被災者が適切な避難行動を取り、行政が効果的に支援を行うためには、より多くの方にダウンロードしていただきたいと考えております。
2		10/21に貴市で募集開始した「令和6年度 防災アプリ（ツナガル+）普及・啓発事業業務委託」とは別事業として本事業は実施されるという認識でよいでしょうか。	別事業として実施しております。
3	新聞広告	新聞広告は計4紙に掲載しますが、広告は4紙ともに同じサイズでほぼ同じ位置に統一する必要がありますでしょうか？	広告枠のサイズや位置について、特段指定するものではありませんので、ご自由にご提案ください。
4		掲載日は、3月20日付が必須でしょうか。新聞広告のカラー枠は3月が混むことが多いため、状況によっては前日の19日付など相談が可能なものでしょうか(3月20日付で確保できることが確約できる提案が必要でしょうか)	掲載日は、3月20日でございます。
5		「新聞広告」を必須提案事項としている意図をお教えください。	新聞は社会的信頼性と公共性が高く、一覧性・視認性に優れたメディアであり、WEBやSNSに触れていないターゲットへの最適な媒体と考え、必須提案事項としております。
6		仕様書にて、ご指定の新聞4紙において新聞広告を実施すること、という内容になっていますが、今回このように新聞広告をご指定された意図がございましたら、ご教示ください。	
7		「防災アプリの二次元コードを配置すること」とありますが、リンク先はアプリのダウンロードページ想定でしょうか。それとも市の防災アプリの有用性を説明するページでしょうか。	リンク先は、以下のとおり、市の防災アプリの有用性を説明するページを想定しています。 https://www.city.fukuoka.lg.jp/shimin/t_bousai/tsunagaru_plus.html

(次頁につづく)

「市民防災の日」を契機とした防災意識啓発および防災アプリ普及促進広報業務委託に係る質問・回答表

令和6年11月26日 市長室広報戦略室広報戦略課

8	WEB 広告	「～広告ターゲットの属性に応じたアプローチ効果のある取組み～」とありますが、「広告ターゲット」については提案事項でしょうか？	独自に設定してご提案ください。
9		「～最も効果的な媒体を使用して～」とありますが、DSP配信等でターゲットに配信する提案でなく、具体的に〇〇のサイトにとこのような提案が必要でしょうか。	特段指定するものではありません。
10	まちなかにおける PR	「目につきやすいデザインで広範な接触機会～」とありますが、デザイン案やコンセプト等も本プロポーザルの提案事項でしょうか。	広告デザインについては、契約締結後、当課と協議の上でご制作いただきます。コンセプト等につきましては、特段指定するものではありません。
11	記事および広告デザイン制作等	「～受注社において調達する写真・イラストなどをもとに、下記特記事項や実施要項を踏まえて～広告デザインを制作すること～」とあり、7特記事項(1)で「本委託で受注者において制作し納品された成果物に係る著作権(著作権法～)は、福岡市に帰属するものとする」とありますが、受注社が調達したのも含めたすべての著作権を市に譲渡できるものを前提で作る必要があるということでしょうか。 例えば、制作物の中で、写真家等が保有する写真をレンタルして作成した場合、その素材自体の権利の譲渡も求めていますでしょうか。	素材自体の権利を求めているものではありませんが、実施要領18委託における著作権等の取扱い(3)に記載しているとおり、成果物については、受注者の承諾なしに、本市が実施する各種プロモーション活動において利用できることを前提にご提案ください。

(次頁につづく)

「市民防災の日」を契機とした防災意識啓発および防災アプリ普及促進広報業務委託に係る質問・回答表

令和6年11月26日 市長室広報戦略室広報戦略課

12		現在のアプリインストール数（Google Play, App storeそれぞれ）をお教えいただけませんか。	<p>以下のとおりです。</p> <p>■Android：約 2.5 万件 ■iOS：3.5 万件</p> <p>実施要領に記載しているアプリ導入数については、約 18.7 万件（令和6年9月末時点）で、累計ダウンロード数（約 6.0 万件）と学校1人1台端末へのダウンロード数（約 12.7 万件）を合わせたものです。</p>
13	ツナガル+について	防災アプリ『ツナガル+』をインストールしているユーザー数の推移経緯や属性についてご教示いただけますでしょうか。	ユーザー数の推移については、平成30年4月のサービス開始以降、令和5年度末までは毎年7～8千人程度、令和6年4月から9月末時点で約1.4万人増加しております。また、基本機能はアカウント登録不要で利用可能なため、属性については把握しておりません。
14		過去に、福岡市民への同アプリの普及のために実施した施策の事例がございましたら、ご教示ください。また、その普及促進策を実施しての現在の課題感がございましたら、ぜひご教示ください。	これまで、市政だより、出前講座での周知のほか、各校区での防災訓練や防災フェアなど様々なイベントにおいて、参加者に対しダウンロードや操作体験を実施していますが、同アプリが市民の皆様により知られていないなどの課題を感じております。